

## パーキンソン病と進行性核上性麻痺における認知機能障害の比較検討

### についてのお知らせ

国立病院機構東名古屋病院では、パーキンソン病と進行性核上性麻痺における認知機能障害に関する研究を実施しています。この研究は、当院倫理審査委員会において2023年〇月〇日に承認されました。私たちの行う研究は現在、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に沿って行う必要があります。その規定では、研究内容の情報を公開することが必要とされているため、当院のホームページ上に掲載いたします。この研究に関するお問い合わせなどがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

研究課題名	パーキンソン病と進行性核上性麻痺における認知機能障害の比較検討
研究機関	国立病院機構東名古屋病院
研究責任者	坪井丈治(国立病院機構東名古屋病院リハビリテーション部・言語聴覚士)
研究の目的	パーキンソン病と進行性核上性麻痺の認知機能障害について比較を行い、その差異と経時的変化について検証すること
研究の方法	<ul style="list-style-type: none"><li>・対象となる方： パーキンソン病, 進行性核上性麻痺と診断され, 当院でリハビリテーションを受けた方</li><li>・利用させていただく臨床情報および試料： 年齢, 性別, 病名及び臨床病型(進行性核上性麻痺), 罹病期間, 身体所見および神経学的所見, 画像データ(脳画像など), リハビリテーション評価データ(運動機能, 高次脳機能, 認知機能, 言語機能, 嚥下機能など)など通常診療で得られるもの</li></ul>
個人情報の取り扱い	お名前・住所など個人が特定できる情報は削除した上で解析を行います。研究成果は学会や学術雑誌で公表されますが、個人を特定できる情報は利用されません。当該研究に使われることを望まれない方の記録・資料は研究には用いませんので、下記連絡先担当者に直接ご連絡ください。
問い合わせ先	〒465-8620 名古屋市名東区梅森坂5-101 国立病院機構東名古屋病院 リハビリテーション部 電話 052-801-1151 言語聴覚士 坪井丈治